

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

先週金曜日のドルレアルスポット相場は米緩和策縮小への思惑からドル高レアル安となる展開でした。朝方は米セントルイス連銀のブラード総裁が10月のFOMCで緩和策縮小が可能と発言したことにより、前日比ドル高レアル安の2.20台後半から2.21台後半で取引されましたが、今月上旬までのIPCAが市場予想を若干下回ったため2.19台へレアルが買い戻される局面もあり神経質な展開となりました。その後、2.20台でもみ合いとなりましたが、米緩和策縮小への懸念から引けにかけて2.21台へレアル売り優勢となり、結局2.21近辺で引けています。

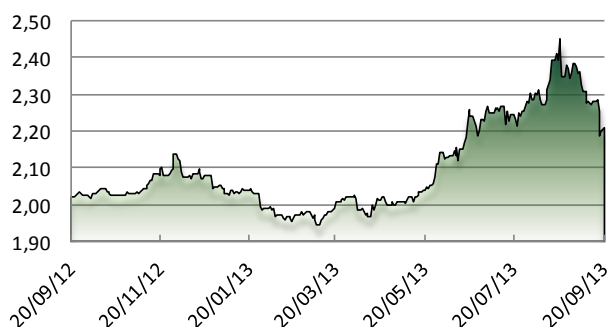
今月上旬までのIPCA-15は前月比0.27%増、前年比5.93%増とそれぞれの市場予想0.28%増と5.94%増を若干下回りました。この数字自体は前年比が6%を割ってくるなど利上げの効果が着実に表れていると思いますが、ここまでのレアル安の影響が既に発表されたIGP-M指標の生産者物価部分に一部表れているため、未だ警戒が必要な状況です。今朝発表された週次サーベイでは、今年末のインフレ見通しは5.82%から5.81%へ若干の引き下げとなりましたが、来年末の見通しが5.90%から5.96%へ引き上げられています。今後も中銀のタカ派姿勢維持やレアル安抑制への姿勢が重要となるでしょう。

マーケットデータ

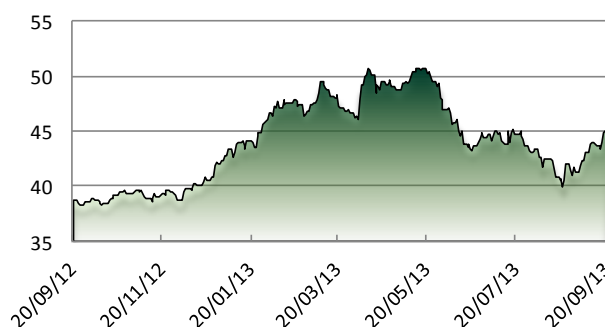
Indicator	Unit	9月19日	9月20日	前日比	8月20日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	45,18	44,96	-0,22	40,64	+4,32
USD / BRL Spot	BRL	2,2017	2,2105	+0,0088	2,3935	-0,1830
USD / JPY Spot	JPY	99,45	99,36	-0,09	97,27	+2,09
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	55.096	54.110	-986	50.507	+3.603
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	151,3	160,4	+9,1	205,5	-45,1
Brazil 5yrs Gov. Bond	%	11,35	11,27	-0,08	11,69	-0,42
DI Future Apr14 (金利先物)	%	9,53	9,54	+0,01	9,53	+0,01
3 Months US Dollar Libor	%	0,250	0,250	+0,000	0,262	-0,012
CRB Index (国際商品指数)	Index	290,5	287,4	-3,1	290,3	-2,9

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。